す設開に的々

定内に給支助補庫國

を線路車動自

多事となる

東京市話1 去る三月の定別

通

勢

迅

郎作

(31)

を解くた。削減は

理能はさすがに 理能はさすがに 理能はさすがに 理能はさすがに がいま

伊墺兩首相近く

『すづ此處で一服しようい ない茶店を見つけた。

をすったら、疲労れ の数は伤へ社つた。 の数はあるなり数

を持つたが、茶は はつてゐた。茶店は を持ついたが、茶店は で表情ので来

の源七は何人も客のる 緑酸を出して花蓮を歌

足に堪へ

對日意識を煽る

大地支黄

、これで、肥製資 既と見た。 に落船地で、 那のやうな方と 願ざらしい、



病貧產疲呼不根神强虚胃 後血前勞發 服氣經腦弱腦 恢冷產後發息 河襄 强體 衰 復 込後 意 弱 切 弱 弱 精 質 弱

能感動物法院関連の年級表が指がす網帯形だに合ける。既得人の認の如きを担するの。果然性のは能等なが、で、一直の水能で、大自然中に発在するの形がからに関するので、大自然中に発在するの形がからに関するが、大自然中に発在するの形がで、大自然中に発在するの形がで、大自然中に発在するの形がで、大自然中に発在するの形がで、大自然中に対するので、大自然中に対するので、大自然中に対するので、大自然中に対する。 大説の然底に正に影響う際に離戦である。 を重す、虚影を記れ、個とも言へない健康度を語ら 変要が、魔影を記れ、個とも言へない健康度を語ら である。

ぞ知る强精の歡喜

たL越超を學科 !力精。人始原

のんだ場で、 例に んで様手へ出た。

!酒薬精强たれらめ秘に然自大





























































族でないか、それ

を願ひます。 馬と英領の領別最 馬と英領の領別最もり

14,7

よらない ものだ

なら よろしらご

京畿道議立候補

專賣局辭令



大紙 ・型店員 ・型店員 ・型店員

延壽增 置 商 進 店 會

事をしたいよう。出い時はずるぶ

總代理店 發 变元

株式質量 太阪

玉

りますい。面白い事もいた

しみましたから、 2、結果局のめん きりわるさらに

だつてさらだった

威四十七名の智養を網罐して大

四十七名の權威網羅

けふから開かる

|東京電話||緑内閣が重要聴策の||見らみかついたので、政府は出來||低とするか無低所大臣とするか

れげ十八日の定例謝歳に右要綱を

民政策は城友一電頭蛇尾の悠みがある。

龍頭蛇尾の憾み

(黨の意氣込む

熙宫内府大臣入城一

藏相兼任を要望

さんの前へ泊らう

感へ渡ってもい

野原館の体験様の二名の行為ではないかと宏線は二人の上に述かれ、同路が単院は十五日早期以

に飛んで右南名に到する傍礁がために間起となり、取制地原如河によつては十五日夜まで

軍用犬展覽會

教団の呼ばれる折柄竹解取用

の荒

衛向上在目指上朝鮮學生近於總驗

一館議船に大學、以門學

付けるべく物館を高いである。 留を関め近く殺曹式にまで過ぎ 第二會議軍に招集して最後的単 運動車長、喪夜代及一名を私紆

投票五十萬圓

上の地田死版を主張して正年版

した、個次の計渡しは指目され

| 京城競馬前半の景氣

美味桃屋の桃の識

PROVING SON

Columbia

毛生液ペトロール

上生当日し男は親王生的地域 ない十五日午後一時から各日――本府規務局では現生の時 三級盟を総轄するものである

河北語】野船は同児は内外の

ケラー女史

類せられる脱子職。用于職の世界

質の房間に備つたのを夫威に動け 海頂延日に即居中間大が日来、

怪奇極まる迷のやうな東一銀行二萬阿勒失事代は朝刊群報の如く随路巻では事性の申告と

支排係と整理係の犯行か

十一月以降五名の教徒を教教理館

徳州の死煙を侵近の分から引散き 御祭前に別することになった

リンピック糖級のカーランド氏、 | 欠よ再記載と結ぶしたがその後近絶次の後近を映へてくれた米國オーで命は取止のた、脱陸は二重期廉。

第十四回オリンピック東京が近に | 趣以され、析成可能で手がを受け

| 部帯状氏大供と米勢したのを始め| 路退と底下自収を図ったが家人は「コーリメンデスト教育教師小 | ノー・五駅内解皮(降して)とは物

若妻服毒別れ話から

うとのである。

タブル

第二〇三號(表面包)

助かる見込

(報名の取調へと併行して来)

傍證がため

つきとめ十五日明から半安カフエ

一行つてゐる

消え失せた

東一銀行での話

時間に

|金ლいも相 宮 荒らかつた 東東を | 一の大給飲名をも召喚参考取瀾||常に|||接。|||開迎を保ち、日ごろの| | 大給孝旻胤己人(三,外谷カフ

1の女給政名をも召喚参考取測を

村中將判决

懲役二年六ケ月

ものと関心される

追徵金四萬三千七十圓

搜査線に女給 4登場

で來る十八日南大門小學校々庭で 大協園朝鮮本部では朝鮮軍の後援 五回中が大川野蛮を明き日原大一

雌蕊取調に進めた担句十五日男

精神運動を盛つて一入盛大 **经济经济经济**

既長、既大提取外二十餘名を十受けた、尚層既付は本析動が局 五日午後四時から倭城が宮町

関助遊ばされることもなき

總督、總監以下五千名參列

にせんものと融版中である折だである同説を心田開酵の總本山

行する(以詞は脱な祭典と書列 更して大和山城和州地宮殿に招 の南絶督および大野政務總監

所に行べ遊ばされる脚散定 (東京電話) 十五日大宮福 行啓匈取止 **皂太子殿下**

極めて印二徴の相風邪気味 歌に咽喉部に壁い突起を飛た、量太子費下の領症状は 所行際と調取止の遅ばされ の皇子学授下にはこの世来 にあらせられるため大宮御 製造場像で清新主任は下条要はが 「日下倫理の主命のためなり、これの機能ので活動主任は下条要はが 「日下倫理の手がのびてみるの「日下倫理の手がのびてみるの」に助自分の破話が過れてはと終定

質を内観したので飲み経過の度を ってある原用申出たこの音怪な事 大事他のため行内が大量ぎとな

| 秋光年代に就て東一銀行では職る| |東一銀行二萬四(古四元)||百枚)

壁において開発、同十時二十七分 は第一師聞司令部構代軍法的議法一の判決は上帝の途もないこととで |報長妹側之大將は他村中将に對||将に對する

十五日の軍法国職に於ける個村中

鷄の餌を食べ

集金してドロン

十四日午後日時五十分ごろ卷山郷・鴻中に 京城行臨時急行第二二〇一列刊が一貫はす命指ひした

二名は命拾ひ

る子供となの二

され、組にを買ったのも死亡、

足を與へられまいとあつて同じ ては現代的にお客さんの趣向に収水の財割的な技術にといばれてあ される原域是貨庫協同組合では

京

電話本局 2二〇

七一番

概されてか特別は国家を以て印

アストモリジ

戦告がり。 関ロ「関して作用する純繊条製製にして。 N となり。 関ロ「関して作用する純繊条製製にして。 N と参り編製又は危険なる廃陸性準後を含ま

寫眞師組合作品展

左の通り判決を百渡した(日月

七十四の高級を以て確定さ 平日通知 遊戲或

の融物と知ら

官位動章褫奪

また今日から

死體を發掘





用北 の風場く

選の風劇く 湿ったり

【日下機類の手がのびてゐるの 町 は我が教の革命のためなり、こ れ即も順望である。この駆びが 恋へら日こそ我が天下になる日 をへら日こそ我が天下になる日 である』

との言葉を信じて聞として口を聞

変自跳に送られた、しかるに菌

仁川の謝時

?懲役?無罪?

|萬圓の保險金をめぐる

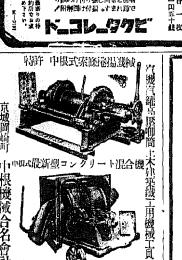
實父殺し共犯の上告公判

干滿潮雪雪

明日]明温[]异る

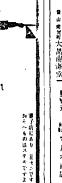
四月十八日午後一時より四月十六十七兩日













骨 3 男 2 男 大 記南 海滨 | 野党元 | 6 戦 マ ル 本 瀬 協特的店司 | 本 町山岸天佑宗 | 野党元 | 6 戦 マ ル 本 瀬 協 | 大阪中東県郷東町三丁目

構造の供認か:強術をつかんだ同

件は職組ストーヴ及押政にかか未決和百百七十日通ば、政事物

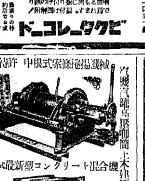
判決確定 【東京位話」も一切機能されることになっ

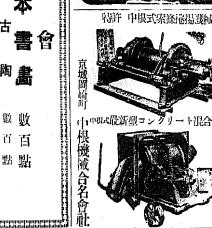
家の腰切が記つてゐた」の想義と

断は、松、叶、て無罪となり、検事

設施状が作で小野地方法院で無助

天 承 塚報 子音 南の風弱く 強ったり 晴









○部

雨



腰を没す街の浸水

仲町の浸水家屋は四百戸

罹災者には炊出し

凄慘な修羅塲を現出 全南到る處で送電線切斷

交通通信は杜絕し被害は相當甚大 去年の大水害に匹敵

|| | 「大川」一部鉄線=1 || 「日午後十二年後十二年後十二年版から十四日午後七時までの異古によれば昭和九年、同十二年の大水都な時と比較してあった。同分にも通言。交通機能性独してその非顕立成相は物然しないが、遺像短線では整備電路まで不遠となり後数機が終に十四日夕刻に至り道22性の異で透電線が駆し、電性関処のため職実化し花の発電は時なられ修鑑器を吸出し液線での関か終に十四日夕刻に至り道22性の最近で設電線が顕し、電性関処のため職実化しての発電は時なられ修鑑器を収出し液線でので、光川」一部鉄線→十二日午後十二年版から十四日午前五年版まで良速録道三十二米の観度い範囲まじりの勝風は発用一定を 同様で局部的にはより以上激戦なものがある

盆地の大平野を有する順天郡内は相常被答があるものとみられてゐるが、順天霞原所機械放職のため光端、河

- 長城・徳光・徳光・松孔里・光州―長城間の定期自駒車全部不通、商光州川氾盗のため下流地帯のだ作物、人家のハー―|| 彦水密集が一下、宇宙約4月、その他道路後近、卓水のため、光州―木浦、光州―松訂里、飛峰―渓昌、飛峰 |河川州水約三尺、雨番九三ミリ、同軸面||一九ミリ家居倒路約五戸||南面茅山里||接伊車間暗楽||幕堪増水のため長典||大徳間自動車不通

風暴

際正となった の関係をなったためず日まで使用。 原田を選となったためず日まで使用。 同五十町歩び水、家屋の床上没 でで出版。 のでは近郊ご無い値を示し がロープトのでは、 のでは近郊ご無い値を示し のでは近郊ご無い値を示し のでは近郊ご無い値を示し のでは近郊ご無い値を示し

電送 ――金道家屋一〇、半部五〇、浸水一〇戸、 軍柱倒境戦本自来流失約五小队、 堤防狭设、 船割流失約五投であるが、電影 ――金道家屋一〇、半部五〇、浸水一〇戸、 軍柱倒境戦本自来流失約五小队、 堤防狭设、 船割流失約五投であるが

――新興里「長城間道路決改のため鰲山里孫梁決治し損害の一英国、向に四街里」局欧問道路数ケ所決治交通不能

朝楊軌道不通、決照線全部故障

「大印】大印飛行場は十二日來の

際止となつた

い風速

雨で使用不能

大邱飛行場

州訓談所長は左の如く説るの被害に選してゐる、なほ鮨山全 ●導昌九四粍 ●導昌九四粍 陸つてみる

十三米を示し、大正十一年三月十三米を示し、大正十一年三月十三年の南西風一七、八米に一覧でもので、千年間に対ける第一世で希地方としては全く珍し一世で着地方としては全く珍してあった。一番とされてあるから十三日の瞬間速度を 日の午 後一時から同 六時返でで一番風速の酷かつたのは十三 質に當季節には珍らしい桑風雨

被害は十四日午後三時までに頼田 として後近すとりに逃すら雨とでは「一切」として吹き荒んた黎県間の 高河東部の二百七十八・男を経順 として後近五十年以下逃すら雨と になり 風速サーメートル雨徹は縁

したもの

かけての製風雨は、常に吹き腔る

全州1十二日夜から十四日朝に | きつけて任實の如きは二百卅二年 |

全州地方は三度目の記録

各地の被害報告

花を配らし所内でも堺の田蝦看板一番の設水をみたが、道保安課に達

した報告によれば

間、淳島長原間、任**宿**本被問交一 任**安** 爾二三二年、任貨萬都

金堤 雨一一四粍、堤防の決

の時間量に建し間所に交通社範田

延行不能 第二 雨九二粍、錦山大田間 金州間、茂朱都山間自動車

全州刺鉄所即立以来満く三度目と ☆臨有の怨風で、これが雨を吹一 飛散製知れず、最悪風速上三米

慶南の被害も判明

豪雨二百七十粍 家屋倒壞二十九戶

【新安州】十二日夜かい平南一帯 水池で同を精利前野在所より危峻 る願もなく選挙したのでないかとを避った際員雨は十三日に至り絵 に動した部の通歌を受けるや安州 宮局をはじめ開発方面では安否をを建った際員雨は十三日でもで 本郷した部の通歌を受けるや安州 宮局をはじめ開発方面では安否を全域で展示してある 清川江る増水して 逐に堤防决潰 約二千町步一面の泥海化す 十五年來の大洪水

肝山一五八人金是一一四人并白「春は不明)に遠する十五年來の大「大號走とつりの決定と記述された。 黄管 一四、一▲五山 二七人 「泥海と化し浸水家庭改善」は「宿死、力して解釈語の数助につとめたが、黄管 一四、一▲五山 二一七人 「泥海と化し浸水家庭改善」は「福光上り年後三年子言紹示、協称上の六ヶ里粒二王町歩は「「福光上」・「よるデアを取ります。 與里、東林里、龍與里、西與里。 水敷釜々つのり設水渓屋割々増加 三十分電黄気廃を阻る材一キロ手力して無寒者の敷助につとめたが 耳喉を纏した大田庁上り外恥が同力して無寒者の敷助につとめたが 耳喉を纏した大田庁上り外恥が同人を 動養戒につとめ安州水院圏州政名 しついあり引旗き野成中

行方知れず

てゐた本谷孫四氏でと判明した。 前に差しかよつた時飛込み自殺を 遂げた男があり、裸国智から無い □等資格水同を出熱中水同部協
□等資格水同を出熱中水同部協
杜利 □等資格電息水同線中水
同面地内洗輪流失ごを 所 目下
同面地内洗輪流失ごを 所 目下
應行中の水同面配山前地内沢害
復併工事限資流失及び保息港立
升面尤爾里洗藕流失の古めを河
計配 | 三等資格電景流泉及び保息港立
計画 | 三等資格電景流泉及び保息港立
「日本

鯖網船

通する自動性は全部不通となり回通する自動性は全部不通となり回 らほり扱いた草的のため十四日朝一調正による道内交通派記は左の通出されます。 で都一囲は喉脈と化した、同窓電 怨風で切喩され十四月午前五時まぬ略線が十三日午後七時、折橋の 商出、盟州から商山へ路下 停電十時間 送電線切斷 弱山暗黑化 災者を逃早く避難せしめ各所に難るを出すなどの被害もあつた下発は現場に出動じ約三千名の権」會縣面では萬項江の氾濫で死者と り先きかくと急級に貸した群山岩。に建し白点船一隻流失、米脈向でを視する程度に浸水した、これよ。に至までの陸前並は百五十八ミリ では確果く雨を胃して畑田香長以一は比柱三十数本を吹き倒しば清都 交通は散々

益州復仁間は何れも不迎、荷州 發向、清州貴川間、流州美江間、 流州美江間、流州美江間、

忠北の雨量百十粍 無縁聞はいづれも不通、観川天観川竹山間、緑川宮原間、観川 人類川郡 清州湖川間途中運畅, 安間の定期は設車したが途中の 式の十二日来、内鮮一角の高気 水の個人で短続な低気度が発 一句、迎日、増和の細胞吹き、 からしい想定気であった、常町 からしい想定気であった、常町 がは日 「鬼俗特性」を設し、 では毎日 「鬼俗特性」を設し、 では毎日 「鬼俗特性」を設し、 では十二日後に発生して設し、 では次の如く打診
【大耶】風雨禍につき大邱削除蛇

大きないであった。 は明成四十九紀一(ト四日午 は明成四十九紀一(ト四日午 は明成四十九紀一(ト四日午 は明成四十九紀)(ト四日午 ・ は明成四十九紀)(ト四日午 ・ は明成四十九紀)(ト四日午 本道里海岸は南西の帰風が相當

次川は百二十粍

主効

四十男の

鐵道自殺

生活難から

日正午までの道路被告状況は左の 木質島から道土木跳に遠した十四 三ミリ四に達したが欧川が第三王 【清州】沃川地方の国近は百二十 カゼ熱、チエ熱の膝丸のまず、夜泣きの睫丸のまず、夜泣きの睫 キッケ、キッケの時

吐乳、苦使、胃糖發弱に

町修道區東市區大店商衛兵曼田武譜 元賣發 町本區播本日市京東 店商衛兵新西小 整 店理代東關

通り

二七七ノ注意

痛、胃カタル、胃症攣、便秘 水、溶飲、むかつき、胃溃瘍、胃 皮炎、胸やけ、嗳氣、生 胃酸過多、胸やけ、嗳氣、生 惡醉

(韓

應治

敗過多の早期治療は勿論、

静・二日酔で不快感がある場合や、

人方に多い 便弊にも 寒効します。

船城、車站

蘭山九 の朝鮮人家旗校四日町は何れる館「敷な龍龍を転した、なほ十四日初(角)の日曜方には仲間を中心に附近一年(は山水火事職ぎでこの附近一年大

最大風速

十七米

大邱測候所 風雨禍打診

|と大波で海水到々に投入して十四|米群山支店工程の大事があり一時

育兒之友

<u>力 抗</u> 抵 のこ 育發 のこ

【大郎】 士三百年行みら殿何北

一様で水院製消防紅草出動して警戒

【本前】十二日から降り出した雨一口徹底、挺振は飛び終結路上の住

無電は徹夜で活動

惟災者の避難——同町の浸水家屋

屋根瓦まで飛散

木浦にも被害續出

船にも相當被害がある模様であったほ木浦的五の漁場に出頭中の

群山の惨―(葛眞上から)米原町

胸 ゃ け

胃 孆 おくび 氣 扔

情作用により優れた治療効果 を現します や出効分でする フルモザン錠は、 類特の をは必多の新治療は分・生物でした。 のでは、 類特の は、 類特の 壁の保護・・・ 先づ胃壁の粘膜を被

覆保護して忠部に對する円酸の刺 吸收して胃壁への刺戟を去る。 略の吸收… 胃中の余分な胃酸を

使にきまつて起る胸やけ、 取と飢痛効果は 達せられます から 進した胃酸の分泌を常態に復する 泌の調整… 分泌腺を收斂して亢 賭作用によつて 育壁は保護され

1

行の危險を 脱することが 出來ます 、溜飲、胃痛等の症狀はなくなり 胃質質

-314(0)

NORMOSAN

やわかるまいず、僕あ子供のた に柔和に能ろんで『君なんかに ないつもの丹羽君の頭が質に質 すると自信たつぶりな剛度さり もあまり飲まぬやらだし、 表も資れの新人作家が「そんに 質をうげますが、大體、父親に似 間に生れる子供は、勿識兩方の態 姓をもつてゐるとしますと、その

一騎子と那字

数きつとける とも三百人 一ヶ月に少く

出来ると示君、脈かなけりやいめに駆してゐるんだと、子供が

聞けてどうするんだ、この原西

けるぜ」と似合は丸紫溪面目な なるる。君なんかも子供を一つ

達傳質

ンもつてみるんだよ

びも止むし、酒も飲みたくなく かんとつくんく思しるよ、女遊

話。聞いてた新人またも変すし

数三谷しに子供でも匍ひ出した

さらに言へへへ属乎だよ、この

で生きんけりやならんからえ らことだよ、干乾しになる影響

解在方面は不懸なものではなく展置は魅りにくいものですが、精神

յմին երկրո^{ւմի} հոյկում և հայեր _{մե}րականում և արդի արկանին այլ արդում և արկանին այլ և արևանի արկանում և արևանակա

眼の形とか、さらいふ肉盤的な特

を訪問、半島のステー七年振りで我樂墩

・ジにも立つて今春 ・ジにも立つて今春

春の氣象

富信一

谷公簡堂でベエトオン氏は十三日夜日比 匠ミッシヤ・エルマ

一ン及びチャイコ

田田は藤田を経らす程の雨でも

すが蟹雨回敷は約三分の一位し本州と較べると面積は間じ位で

朝鮮は定來省の少

が平均二回、四月が四回、五月に 人名と三十七回と三人をと三十七回と 日から独して、「日が平均四回、 四月が十四回、五月が十二回と たつてゐます

الاستان المراقعة الم المراقعة المراقعة

モボが少女を呼んだo

境や破資などの外部狀況に左右さ 『あれば持つて來てくれ給へ』

様や生活係性によつて、豊重や脳

微情緒の観賞、運動、窓套など非一

きるものであります 常に掘ってくると考へることがで

として日本舞踊で知られ、目下京

るとも且下交渉中で同スター等の 政出演中の天津乙女、花組楠かほ

威觸

八社も死んと確定的と見られる。

特異なアクロパツト-ダンサー

『おすしは出來ないんだよ』 あたい、おすし

と並んで、これも相談してゐる。 隣りのテーブルでは、郊郊のサ

いだらら。 パパも食べるからし ヨやだい。 ライスカレーなんてい 『おやあわ。 ライスカレーならい ロやだいロカ レーライスでなくち

は、まないとないは、

と一緒に來て、何を 服の男が、五つか木つばの水の手田舎の職者らしい女 ラリーマンらしい三十四五の背橋 のモボらしい男が、

親も子も心得おくべし! 『遺傳の繼承原理』

親の、優生因子、による

氣質は遺傳質と環境・教育から

147 これはメンデルの有名 | 変数形子があればせれこう言からります。これはメンデルの有名 | 発酵因子はいつでも兩親の片方のを凌駕してあらはれる傾向があ | 発酵因子はいつでも兩親の片方の 優性のものが劣に対しても子供に耿敬しますが つたとしても子供に遺憾しますが ることになるわけです。だから、

精神共に母に比べて俊然なる遺骸。双方ともに発性因子を所有してる。のです、もしもそれが発性であるところで、いま父親の方が厳密、双方ともに発性因子を所有してる。のです、もしもそれが発性であるた道像の法則なのです。 新報江川の宗護時間、13 選素の遺配は子をもつものと結覧に 一ると、これは子供にあらばれます」と、鎧翼は遺憾しても聴霧しませ をもつてると遺骸しますが、どち 父母、雨方とも 同じ病薬

舞することに らか一人だけが病気のときは、モ 寝することによります。 して子供を生むと、その子供にご が形成されることを知らればなからした遺傳質の厳彦原理を登 間アメリカ一流の無願學校に恐ん である、四臓で初舞館を踏み十年 ちの第二世で今年十八歳、アクロ バットの名手であり、ジャズ歌手

りませんが、然しそれでは気質と、そうではなく。この

だから、髪の色とか、色盲とか、から生れてくるものであります。

年中麓台つてゐて上げるわ』 産職となり基幹地十かっ私は 傍にゐた大山郷二が『では熨がきけなくならわ』といへば 好きな人の町へ出たら金器目 吹き出して『あんたとなら』 なんかは何らです?」に表野 業。後を交してある内に歌 大船の食室で三宮邦子 島光代等が集まつて難 決定したが、これら各スターの引 **拔に成功した日語では難ひに楽じ** 製料当野から子、名西公演の花里 空いろみ、目下京湾公領中の舞踊が立を見、顕に、プリマドンナ大成立を見、顕に、プリマドンナ大きに成功、五ヶ年間の正裁繋紋が 少な歌問聖祭祭科器夕起子の引技 能と見られてゐた金球沿地の國家 の本城として他社の引技総對不可 東岩陣の引放に對して隠忍自重し てゐた日活倒では東西小林一三氏 古子等と各五ヶ年間製物が正式

興キネマの好感によつて、阪東忠

年三本の出演契約を済ませ、交新 谷爾長、文士長谷川伸氏らの肝照

りによって新国劇との間にニヶ年 交渉を避めついあつたが、松竹で 放東災三郎との間に同心疾滅出滅

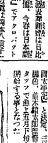
重子螺はアメリカ生れアメリカ箭 異『東宮名人館』でアクロバット一行に近く來野公説する、周本人 谷新音楽堂で開館、今春は日本館フクロバットの舞師楽園本入里子 だ、配質第一回総変舞師館は日比

のみ公演した「窓翼は岡本八重子」

日活逆襲 遂に東賓か 一人今晩のラヂオ

京城本學香廳技連

乙種商業學校



四月から開校 京城YMCAで

確を急いでゐる で新爆年から授業を開始すべく 楽學校を點間開設すべく認可申請 學校では三ヶ年修丁の乙極程度面 京城長谷川町の京城基督教青年育 中の庭四月七日附で設可されたの

て更に関係学女歌劇の設古スター 鮮の電雨は大體西海岸の沖に設 oloanina inaliferitianina atteationina parterium in 和も関語を除いては 領の終る日は南部と北部とで連 などが最もよい方法と思ひます

地方が三月下旬であるが山地は土地方が三月下旬であるが山地は 大陸的気候の片鱗が寒は

大陸三月下旬から四

で、八十八日目に数っと云ふ虚と、 とれは立巻即も二月四日から数といる此が別けてあります、 とれは立巻即も二月四日から数といる地が別けてあります。

マンテン石崎 本舗

保

政 古 酶 店

い、氣温の低い寒い日に限りまるの出來る日は晴れた、風のた



美しくつき、わざとらしく 化粧馴なれない方に素適に

にノビてとても鮮なお化粧が出來ま ても好評です。自粉下なしても充分 來るので、若いお康禄方の間でもと ないすつきり堀ヌケしたお化粧が出 す。一度お試し下さい

> 味は特別鮮麗なものを入つ 揃へてあります。 この中に

な個性美化粧が出來ます。 肌の美しさを存分に生かした近代的 りますからそれをおつけになると地 お肌にびつたり適つたものが必ずあ

決め下さい。上澄液に化粧水全様の

作用があるので脂肪の分泌を調節し

があります。 自粉は断然ウテナとお

くなると感觸も爽な水白粉 のお化粧がいちだんと魅力

驚くほど永保ちします。

粉のブルンをつけ、ヒく伸 ら顔の方は最初ウテナ水白

ます。若いお方のお化粧の際、お襟にすつきり垢又ケしたお化粧が出来 に薄くウテナ水白粉をつけますとお 恭さをすつかり際して、 しかも自然 ナの粉の肌色をはたきますと地肌のを押へつけるやうにしてつけ、ウテ してからその上へウテナバニシング きたちます。



お化粧映えの鮮さ のさわやかさ

ツキノビの素晴し

ブルン・ すークル二號健康色・ オークル一號

色・ナチユレ

濃肌色・白

色ル



圧濟使節團を派遣 團長は韓相龍氏か朴榮喆氏 の言葉 の言葉 でとにかく中央部でとにかく中央部でとにかく自立十など Ξ 四: 五 ለ Ł 九 主



ル鐵道列車にて謹寫)=電送=

秩父宮間妃南殿下今回の御後英 イギリス京部におかせられては 【ロンドン十四日同盟特徴函数】

乗用班を狭父宮殿下の御用に供

在中名な館段として一切の影流でルボール・クラブに段下御品 の貴族的グラブとして知られる

は明田周川祖を置へさせられ即 ルに御野着遊ばされたが段下に

ヴィクトリー学取る知出的快速

・ホテルに削縮退、午後七時、

ロンドンのハイドバーク・ホテ荷含を御出記、午後一時生過さ

夕別岬別なに一

一匹ハイドバーク

豫定と理するが際にドラモンド

ことに同語したが今回右に属する

参照に整備したこ

ことは保近地し 上に放腕を期待

M. JERGEVI. JER

四日午前十一時半フーヴスの御 秩父即名代宮同妃州最下には土

器展班の制心な機関を受けさせ る何人気であった、兩段下には られ店内でも多数制質を扱られ

B下には近くドラモンド頭を初 | 統領ケソン氏の駆跡を容れさきに上 | ・ 時過ぎ顔船に入らせられた、 | ヴェルト大統領はフイリッピン大 め御様女を即あ間難にされる御|フィリッピン獨立日時を繰上げる 脚がリユーマチスで病臥中の巫 | 細目収極めのためアメリカ、フィ 関し召され自ら病床を創慰のさ | リッピン南國代表十二名より成る

店に御成り卸式版の御収穫を歴 の純イギリス商店レヴィル洋服 大便夫人師附添でロンドン・

> 製造はされたが開榜下には直に 御館含ホテル・ピエールに知品 電氣列車で八時過ぎフーヴスの

同と卸止事即飲飲あそばされ

【ワシントン十四日同盟】ルー

脱に隠れた戦勢に飛れた戦勢

混合委員會

比島獨立促進

【ロンドン十四日同盟特派員】 意を遊ばさる 御式服の御用

を御利用に供する官の御料符狀

三日特に皇帝ジョージ六世の御 されたが十四日には更に皇帝即

御乘用車 > 御提供

併太利外務省にチアノ外租を訪問」伊太利復養勝兵が公益スペイン本「リー=自用もご長国実験の硬化に郷無角大使ドラモンド氏は十二日|関外近欧や振回方を要求したが、| の悪低を記せるに至つた、ムフソバソ+四日本駐房電」ローマ駐| して泰人取製師七名のエチオピア| 伊能学ははば五頭野鸚鵡宮初以来「バリ+四日本駐房電」ローマ駐|

ヴニート側の對日不法行為性敗泉地し漁業條約期限敗訂建

【寫眞は上佐藤外相・下ユレニエフ大使】

となったと云はれる 一フアッショ戦級の強化を取すると

伊佐芸者はよ二野野野路宮初以来 極度に激印、民衆の間に高きる反 てある事實に對し英國内の興輸は

不承認案 英議會で承認

院において勢地震自識アトリー少りで右方町を軍関したが、午後下 政府は以上の方針に基言革命軍首 目園商船に對する自角館に革命政 くまで既定方戦を取ぼするに決し 使に對了る財策を協議した結果あ 唯中華におけるイタリー政府の態

▲ 候丽が退二五

期限までに大陸整理を終り全国の立族組織級はことに確定を見る書

英伊惡化

意見を変換するに止め様次の変態に買する智慧な経覚になる方針能度をもつて我方に對するか日歌館でしまった。有質においては、唯林日果院園部には解れず町に フ大使が本國政府と打合せの結果如何なでは、作林日果院園部には解れず町に フ大使が本國政府と打合せの結果如何な配供の挑撲を乗れて日都園受護部について記め変換を行 に最大の期待を寄せず撃ろ着々戦時準備配供の挑撲を乗れて日都園受護部について記め変換を行 に最大の期待を寄せず撃ろ着々戦時準備配供の挑撲を乗れて日都園受護部についても國交調整備を表表が表別していても國交調整に見るがよりでは、ソヴィルエル出出、野口ソジェート大使ユレニエス地は十三日そス 長、関係を認めの概念が来解決であるはなりでなく、ソヴィルエル出 初めて本格的交渉に移行される反取と見られるか日蘇間にはるものと見られる、しかして互に同語かの核心を損み得た後

館の将来を尺するものとして駆る治目されてゐる

曹が歌に對してもは然文明を興く、震歌城市との創造を確認する弘地「演成をが成するなどの談話でして命軍を認即、題に革命事権事の水」對し到戦を禁題してゐるが観まで「人に加えか解び、本理戦を取って、命権を取って から近くゲーリング空相と問見、

政府は十四日午前定例協議を開催 スペイン革命軍のビルバオ港封鎖

候補名派別

寛成三名に對し曖昧音一名(一名不足)のみでまた立陵船が足域とである、目下のところ立陵船の官域に売た山豊飛廊は新潟縣第一脈 同数で無近野の形にあるは高便競爭一郎、愛姆縣第一隅、大分縣第

先づ十七日午前十一時朝野神宮に

歐洲問題には

然超然

全線に逐鹿白兵戦展開

も破れ

一時、佐賀・鎌第一時、長年韓第一時の五選罪時であるが陳嗣者の出揃

に各職機に到する総民用語の協調被れ既に低成政策の城監に

後接會結成

佐はスペイン問題に瞬瞬して政府 不信化動議を提出、痛烈に政府の 橋道縣戦るいよし、宮殿に文書に白兵職を展開して來た、ことに即 柳の決定を終り候制者も既に大争追跡に配って低調を取けて来たは十五日午後一時争規在で八百二十三名に選し各政策も大陸公認候 【東京電話】政難はいよ人〉後半融に入り出足の数はなかつた候補

(上アトリー少佐の動議に對し先

秩父宮同妃兩殿下に

英帝の御厚意

行。詰。れる。

をれるが、ス・イン領海で實力。 を対象が表し、大学の主義、経に三百四十五聚動自三十窓の大し新学たる。 を対象が表し、大学の主義、経に三百四十五聚動自三十窓の大 されるが、ス・イン領海で實力。 されるが、ス・イン領海で實力。

地權撤廢

工日時間上戸脈に工日時間上戸脈に

M. WENGER

動に出ることは干渉に撃しい一窓をもつて舞り去られたれるが、スペイン領海で変力

【上海十五日同盟】中央を共産家一二、駐屯地は陜西、甘粛省境地方 中央と共産黨 妥協成立內容

松可があつたので佐藤外相は十五概部院本館譲において可決され郷 大使アンリー及スキス公使ツルン日午後三時外務省に駐日フランス

する佛蘭州國との取復めは十四日 開する宮局原を認安した「東京電話」永代作地獺解消に對 午後六時交換公文の公文脈に右に

佛瑞兩國と公文交換

柄、最近推算なる筋への入報によ の安閣進捗が限へられてある折 軍費は中央より支給し中央軍

「一大変により、 間はとす。 「一大変に対したといない。 「一大変に対したといない。 「一大変に対したといない。 「一大変に対したといない。 「一大変に対したといない。 「一大変に対したといない。 「一大変に対したといない。 「一大変に対したといない。 「一大変に対したと、 「一大変に対したが、 「一大変に対して、 「一大変に対し、 「一大変に対して、 「一大変に、 「一大変に

南京側に有利 英、米、館、瑞、西の五ヶ属との間に取様め「「東京電話」 永代作地概説服については既に

瀬踏み的に意見交換

化し新機器に対する戦弱に過ぎを一般の背観を持つた戦節は資素の最これがため捜査室の内部的対立機、いて戦後しつくありと際へられる産用の立場は著しく不利となり、一般を膨脹し切かに無償部分部にお産用の立場は著しく不利となり、一般を膨脹し切かに無償部分部にお 殿の主題ありと眠へられたゝめ我、ロ王敬に出で難戦がの主要人物をた関氏域に紅軍敗國と國民政府が、するトロッキー派に對し頭階のテ 第、共産協安協工作は勢ひに楽じった、同派は紅軍敗場に絶對反對 - れば西安を中心に運行中の陽度、る酸部派が大勢をリードするに至しれば西安を中心に運行中の陽度、る酸部派が大勢をリードするに至した森土出日間の。 支那側横蓑に り回度点との安朗形断に出つてる 極的情報より消極的な官僚工作に 見る調で内務省地方局本年四月現在調査による調で内務省地方局本年四月現在調査による。 いて交渉中であるがこれが成立の職には多年 と構物の九萬三千六百五十

成立し個係の各國に對しては目下外務省にお

本語の態度を限明式の如く感覚 内相サイモン氏立つて革命政権

とは拒否する旨、並にイギリス問題としての権利を承認するこ

主張する内閣来一張と、強能派の

間に抗争を假けてゐたが縁近に至一帳向しつゝあり、國共安國工作は

米新船艇工事造物

整化するのではないかと見られて パーセントまで玉邪趣痩せず魚か整化するのではないかと見られて パーセントまで玉邪趣痩せず魚かとなる。五十八以中七五一と値手である、五十八以中七五一と

1 一次が解析はファネスは過ぎ 地口の行行である。前して形けられるものは 原因と一次が行うれるものは 新工事がに施定が正し続きの。 新工事がに施定が正し続きの。 がある。 パーセントまで工事過班セず領か一次いで東京及び大阪に臨坂原士派

團から警告 上海中國記者

昭者間の日本活間に到して重大整 · 城新阳配省公园は十四月午後執 上海十五日赤風特派夏秋] 上海 監察型品質級を開催、北平中國 北平記者圏へ

日を健する即言案はか数項を可決 た、窓の内容左の通り

昭暦反動、その行動を監視し且、北平中段配者圏の日本現象に Ü

領事裁判機術展辿物を支持す

を設令、後任は常 を設合、後任は常 関一のの総選

のため東上中十のため東上中十

| ロシントン十四日菱本社特徴| | 御が探波的社が町で駆けを開れば、中部勝次氏 | ロシット・ハウスに爬大使ショ 都に行はれるに至ったため風が着 | 四日入城太 | 四十五 | 府御用地) 北縣縣場長 北縣縣出長) 十五日奉天よ

が社へ接廻に来社

「護させたいものと鮮肉の有志廿除 | 長に李修翰、趙性松南氏を推し、

避けたが宮浜の結果としてル大統

院に影像した▲同 2た井原陽大郎中 2た井原陽大郎中 半島の改調調査ル計令部別とし

烈善の マルセン 自動番號器

回轉圓滑・體裁優美

SA型 九株式 ¥ 16,00 A型 五株式 ¥ 6.50 B型三株式 ¥ 4.50 金具堅牢 拔き差し容易

新學期景品附特賣 自三月二十日 至四月二十日 ¥ 2.00 以上

丸善株式會社京城支店



色彩鮮麗 耐久著大 寫字印字共に明美

善鉛 芯の硬軟適切 運筆至て快調! 製圖用 節龍用 朱藍色 複寫用

水代借地總坪數は

熙大臣語る

五日入城した別別四月内府

愈よ大半は解消

の問題的を訪問的

ある、更に関係師に見る、<u>棚利者継数三百四</u>八百四十三坪以下大殿、東京の順序となつて

夕刊後の 市 況

南氏雷進斯順を行ふことを譲決、

百五十二坪(四十六人)の順序となつてゐる 于七百四十五坪(二十五人)中華民國一王三百二十八坪(四十一人)フランスニ (百九十九人)が第一位を占めアメリカ三萬一 十八人で イギリスの六萬 四千二百八十三節

接することに一次し同六時機節と非務権なことは後援節委員節に一 造の物を決定せの単化技における

先 八四九〇 朱 八四九〇

將待命

盛部用・タイプライター用各種 一月经景上一

紧密闭。阿罗西迪克德河,阿罗西迪克西河,阿罗西迪亚西河。阿罗西迪亚西河,阿**尔西**迪亚西河。阿罗西迪亚西河。阿罗西迪亚西河。阿罗西迪亚西河。阿罗西迪亚西河。阿罗西迪亚西河。阿罗西迪亚西河。阿罗西迪亚西河

+



持侵者用爱脚道全

方個個本本

すことの出來ない

上ラにオルル

弾防一幅の美—-フイオン協制—

店商林小泉紫錦木磨齒ンオイラ

!に座"即、上"買。おは品。景、 お買上節 かけい下 て店おるゐて出の一夕スポ出賣は上買お で御座います

極いで設定も落しく向上してゐる

うち約六衡四分は一、二字台

上海の鬼。歸

捕へられて海州へ黑色テロの祭夫民

何してゐるが國際スパイの一味で 船として働き本年一月来後したと

▲四月十八日より五日間、全郎一一成ら叫大會(特に京城よりの一成ら叫大會(特に京城よりの

智異山の薬

釜山署萬一を慮り

定員外收容を警戒

を進めてあるが同人は十七歳の

天阪高に昨年の不作にも初ら「前房を一つあけるといふ大阪き、「ある」「上た毎日水上東では強い難に取職に東、野真の四ヶ所で扱つた「着であるため仁川書では国際書の」取劃べにあたる警戒官も大戦りで「波原」ごと終する歌歌歌人を懐寒

"稻作增收を側面から援助 又も飛ぶ快ヒツト

常角近では『灰ら何んでもお腹』近して形弦内地から移入を仰ぐ石||現山を総端院に用変射、記覚を調旦上、対して総端院に用変射、記覚を調旦十二次介質が戻すための石||歴史部帯、足域部最終記録の石

穀類の出廻り期に

ちゃ」とていよ (本年から佐々 | 方土資飲金を開催にして作物の幣 | である現状である 76是が最も重大な非常時國報 して安優に進内監察に配布し、

ラの泥的 厄介なレプ

【血仁】十一年度中部内小峰、外【正版/』までしかも応陵干萬な蠍題 の海州へ遊られる||一直の五千 以 || 引加へたところ、自動領南生れ金 || ともあり盆前棚地

四周山海里四四高春夏できら近 ールを訪取したことを自供した 間上中国から昨年末四回搭載を設 収捌べたところ、 川州西郷村出張所道水道森が素砂

國際スパイ 断髪の女給

> 豊富な野葡萄を主材料とし三枝九一葉るは加酸耐速だけの極めて醸取アップして高地推特に連収裕配に一の一蹶でこの解決さへつけば後に 「成烈」成南山林郡が南生郡とタイーの安勢有効に破坏を除去し得るカー

葉草、五味子、地域腹などの関連な

な操作となり自顕山の鑑潔を讃喚

釜山で就納

してゐたが近く既就版に着手する

を組織した資産消以上の新しい製

は現候その他の関係では観を中止。立さては五味子などのエクセンス

し有感義に強へんとして復州官民 「卷山」去る十二日復九時府四大」ことになつた、試験の眼目は如何 進か世に現れやうといふ詫である

め続勁中であるが、翻析内の命心」る贅以山を公職化し、京城の曽山「民一同伝等しく同説開通の騒を得つて都市形態の驟僧に飛り出すた」なり、またがではこの中央に築む。黒に置に甚大なるものあるべく邑の方向に擬大されるか、それによ「十萬八千平方米が居住可能回殺」「高、經済上の中心地海州の緊る厭の方向に擬大されるか、それによ「十萬八千平方米が居住可能回殺」」高、經済上の中心地海州の緊る厭 の如くにする財像である 八千四百平方米のちち二千四百三 龍仁の叺生産 合同の一大砲門所を開催すること「新町から際層成陽都鳥山里生む石」にせば特烈に酸味の強い野節行か「

のため取得不足であつたにも揃い 「龍に」催に都では一般農家の副 機能を行った結果十一年度は内作業收入増加を図るべく、収生産の

百四十六米の松島観光道路、一千 説に撤退をかけるとになり、五干 三つの酸眠動力によって大仁川建 と朱安町から花町方面へ退出する 地帯の裏面から異をひろげるもの

二百六十九米の第二産業道路、七

北州の火事 土二年度の新規事業として着手を上の州の火事 土二年度の新規事業として着手を

中で、若し要求通り一萬時配鉛あ一の新しい数みとして秋に襲材の産

||一般的音本部に配動地面を要求す || 秦の器展助長と都市西工業の逃殺

然し結局能販不足は現在の「州神戦林季陶祭と前後するので繁、に内地西人肌へ聴痰方位質」に食すべく消費、この開催期が消

これに對した大路管では野米、彼の品が酸の如きを開催し長村産としてもある一萬期の約数不足、奥金数を一堂に網維除列して大規

開加支部では下旬返船一萬崎要求 ことにし渡に忠北道沿局で本手度

で即頭は非常な荷間へを來してあ

御機能上贈認等による記憶不足。 に決定、また例生態教育影響合館。 日に至りルロ議算光層氏が正式に、個自治) 鼓物出越地影響になる 「近に書詞つけて響談師を賦すこと」 観は何れも毎期中であつたが十三

內地商人筋へも應接を依頼

南浦に好況の惱み

を中心に延びるものと将来の工業

るが内地送り製物本月内にあと二

約あるに對し鮮米輸送協商

六、七朝日間に亘り大々的に殴す

六、七朝日前に亘り大々[紅][職字 | てゐる

Mした花祭を本年から右南道で │ 国出をなし運動を開始、申並益氏

策研究中である

各職職しをすることを申台せた花を添へるべく一週回ふつ蓮して

選工本別語に開発を建めるとに決定します。

9年産物八萬トンの鐵石を贈り継

調を居り取飾を施して一大不 小學校通り、高女通り等に雲

無心川弘院上の機トンネルもを函喫させることしなった。 ら霊製する際度容に花見る分を破たらしめ市民や各地方か 昨は古暦型の観度館で大阪び

年來七ヶ所の坑道を開け野い柴騰(松薫山(『川部女下面所在)は昨

所称]字写称帝上菜的社里品版

進めてみたがこの保有思な選択

「一年」の変更によっている。 日本紡の京城工塲 の機も来る十七、八日の土曜

いよく一六月までに起工

園郵便局で地火管制の減割を行ふ (雨天の時は二十二日)から一時 受けてゐるが、二十日午後八時半

の想定のもとに空襲を報に對する

になった『郵便局条製さる』

が果、管師一の局域の執務版にそ 迅速な管側、外部に對する濃磁の

整下の軍大・通信機構の活動の訓 製する管制資施の訓練をなし、空 指導にあたり蹶致も熱心に訓練を進動の佐、此本何監証が各分層の

答の光順、際境の猛訓練をなし特

は夜間龍岡小學校で帰日に

仁川」仁川防護殿は結成以来内

防護圏の演習

新館田敬三氏來城隍庵者の智田商に建設することになり同本店の常

|京城歌著との間に六月までに起正||では十八日午前十時からが町船長 する様性で買収売放立し、そ一内関校会で多数来域を開発の上開 二萬坪を買収することとし、地主 ところ、水質師の工塩は更に用地 校式を駆行することになった 【清州】新設石橋町公立於通學校

【荷州】突突會と商工館では十三

清州の諸行事

寧夏につき楓<劉藤玖台せたが滑 年すでに三貫印度歌すみで新郷勝爾爾健戦の劉台を励し評価の継続 愛花であるが、開地は空山町で昨日年後入時から西華新所蘭郷彰で | の候様に延き六月には下車者手の

華城興產會社

れる機械―・豊俄緑線道は既に海」されるとになってゐるが、同級のかけんとうる使命のもとに軟形で、り冬が延期され來月上旬中に閉通かけんとうる使命のもとに軟形で、り冬が延期され來月上旬中に閉通し張光』西部資経近の費用を開報「野――豊歌尚も來月一日から問題

| 「大き浦」 昨年火辿山を除へられ | 正真婦務所と築山工田を建てる密 | 宋東書氏は様保全部を設加送卓丁 | に第一批開催の季光蛇、美筆浦、木紵郎(いょ () 教育議議により (資ヶ瀬、大日本三大紡織の製工館) も影響するらしく近く医療技事態 (総である 大寺部、水原・清郎) 正真婦務所と築山工田を建てる密 | 宋東書氏は様保全部を設加送卓丁 | に第一批開催の季光蛇、美筆浦、木紵部、水原・清郎三丁語を同居 | 出が實現するに至つた際である | 寛を明 | であり、こまもと永遠部は東洋 | るととなり、常務取締役前域が氏 | 社会はの手代が現在に対していました。

鐵道の開通 來月上旬中の豫定 海州で祝賀會計畫

さらに二萬坪買收

七日午前十一時から動行するが、 「仁川」 仁川神里では赤年祭を十

する、一般所収の参報を望むと

[川] 飛驒する港部仁川の将來 | 大振大、總面積三千七百五十八萬 | 部門の殷盛に一所飛車をかけ、こ 翼を擴げる仁川 三つの發展方向を見定めて 十二日門行、左の四氏が放送したは
▲一二四聚川本初湾▲一〇二聚
劉朝朝後本八〇聚神菱水▲一五聚
劉朝朝後本八〇東神菱水▲一五張 「川」十四月一川南内に際市中 に統備され、十五日朝六時入前の野田には人、別野弘の真線をは、平安政で開設されて来た、金は有の動域には人、別野弘の真線をは、平安政で開設されて来た、金は有いの制度に、「一 水同思州日南海北州駅道学は 大都市建設に拍車 | 【二川】 無政府主義同盟、孤白烈|| に決定し近日中却絶貨動を開するこ
| 「一川】 無政府主義同盟、孤白烈| に決定し近日中却絶貨動を開するこ
| 「一川】 無政府主義同盟、孤白烈| に決定し近日中却絶貨動を開き起 上海で原義、殺人、暴行をほしい 焦がれてゐるが、海州寶業協則で と腹角が原生れ金融をごいは間の は同級の全通信芸術始留日を祝い 治、経済上の中心地位州の難る歴 か能産業界の活躍に伴び進内の政 てゐたが、上班領學的警察者の手 川は陸雨と遊蘭のため十五日朝来 假然情水し萬麓川橋は浸水四尺。 【水谷浦】始與郡東面九老里萬雅 とし、スは交通不能に陥りトラフ 浸水四尺 京仁バス不通

端川の硫化鑛

有望鑛床發見、本腰で採掘

○Cは部に昇格離議、其他の事項 | 酸ねて設立総可申請中のところ去 | 京町の一部は十二米に、また魚形 創立總會聖山產組の

【部四】沃羅耶署山産業担合では「總融を開催

各種の準備を進めてゐるがこれに一氏な天主教から買收した阻立もか 鰻上りを豫想さる

と以て概妙を注目されてゐる

仁川神社の

抵恥をかけるもので絶大の期待

月一日實施の限定で府土未認では

これが質別は接換器々懸伸取及店との間に振動が重ねられてゐ

際送すべく本社と朝鮮道送城津 って城地市に搬出、宇宙工場

> 年八萬噸を城津港へ搬出 **「墨山公立野迪堡校で側立第一回」り、これが耐耐は地質や、家屋を守に接したので十七日午後一時か」ため家屋の一郎を取場すことにな** 島道師までの道路擴張も計畫のな一

日取等未定であるが先般來上城事 全師附屬普校 ちかく開校

月ヶ浦の代りに近衛ヶ濱

ソラ 4

び自動心で退仁京域に向つたドップ、仁川観を祝祭同十一

「仁川」松岡市戦総数は十五日 町上時半自動車で來仁、月尾島、

松岡滞鐵總裁

言 「は水溶液と果り 後部へ淋漓共和の汚物を移送 する危強なし。教図時間特験中も、無調気にて する危強なし。教図時間特験中も、無調気にて が高いって安全、機関にも便利なり。之等 の話點もボ、本品の大なる特長である。

未實驗者は速かに之を使用の上、淋疾に對する新治療にの泌尿科専門醫にまで使用さる。使用法も頗る簡易ながゴールは其の獨特の效力によつて旣に大學病院を始 得られたし。

ウラルゴールの種類と價格英 米 佛 製 法 特 許

日本橋甌本町三ノー IEOO 三円00 一円五〇

U.T.263

Ł 再 發

国は感染後、 慢

ものにて、此時患者の苦痛は比較的減少するも、非の治療法は却つ、後、三週間以上を經過したる時は、原急性より慢性症に移行したる て困難である。 び深層を鑑定し、 とゝに潜在しつゝ慢性症となる。故に淋疾は感染間もなく尿道粘膜の表面より次第に粘膜の側管及

たは時候の難り月毎に再發し、病野は一而して治療日数の長引くに從ひ、息者 お旅日数の長引くに從ひ、患者は治療を怠り、不嫌患を犯し、飲償の都能、 一端一思。つひには常灰は不治にあらざるかとのおは治痰を怠り、不嫌患を犯し、飲食の修修。ま 共の治療法は却つ

わたり苦心研究の結果、炯裂したのが、日、夾、米、外、製法特許し真の殺闘效果を發揮すべく、各専門家の指導協力の下に、多年にといに鑑み、男子淋病の根誠たる尿道結膜内に附在する淋漓に對 ウラルゴールであるo

、泉曜寺の製水客総数に乗り出すべ「旅谷牧容に上つて生ずる事故能生」園間する方頭である

正に養命酒以上

・咸南山林課と衛生課共同の

製法 日英 佛 許 URAN Mosili . IV

とを、化型的に結合して粉末とし、此の粉末鴉き特殊の銀翔と、粘胶深遠性に宜む色素剤・錬にあらず、また注入薬にもあらず、殺菌力・のカールとは、内服薬にあらず、洗滌

とを、化學的に結合して物本とし、此の粉末 をも、一般的に結合して物本とし、此の粉末 をは、直ちに溶解する極めて薄き皮の細き作中 に入れてある。此の管を尿道へ挿入すると、 外管は忽ち溶解し、内容は粉末なるが故に、 水溶液が高端がに正子分にて上分にて挿水金ので、 なる部分に正子分にて半かってがで、 液液の如くこと分にてかないが、 なる部分に上子分にて外れてある。 なる部分に立ってがでいるが、 なる部分に立ってがでいるが、 なる部分に立ってがでいるが、 なる部分にが、 なる部分にでいるが、 なる部分に立ってがでいるが、 なる部分になりて対し、 なるが、 ないでが、 ないでいるが、 ないでいるる。 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでいる。 ないま、 發防止に奏效するのである。

+

シネマと演句

應

一、感染早々の患者には短管を使用されたし。患者には、短管、中管の次ぎに長管を。一、惡性か、或は黔年、十數年の固疾慢性症の一、惡性か、或は黔年、十數年の固疾慢性症のと、次ぎに中管を使用されたし。

附 (表) (表) は、一本に一本の対象時まで特徴すり(東川に乗する時間、一本体が工、三分)(本) (治療用としては一日一本或は二本使用の事)

十本人(女子成和及庭用)十本人(女子成和及庭用)十本人(如子院馆及科局用) 闻 於江府 O円七五

三本人、雅防用)

(外に大量人、病院用あり)本人(別子性性間挟用)

蘇即貿易商

東京

發賣

元

友

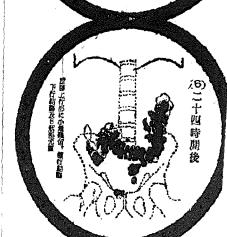
田 既 替 中 座・東 京・一 九 三 八電話日本橋(七四八 七四九 七四七 合 會 社

健康各世士の









補の素料化消

底重、膨痛感を費え、それがために食慾が滅じたり、下痢、腹 の食物を偏頗なく消化させるこいふここは困難であります。 **椰ひはしますが、補助的であり、一時的であるため、習慣性**と 胃腸病も慢性になるご胸やけ、 ではなく、冒膓の政総運動による混和、蠕動運動による運搬の 而も胃腸の消化が、これら消化酵素の化學的作用のみによるの の如く主に澱粉を消化分解するもの、ペプシン、 なり易いのは否めません。その上、チアスターゼ、 みられるのは消化剤の服用し 分解酵素等、その種類も一様ではありませんから、 う。なるほど酵素は胃腸の消化力を助け、消化液の分泌不足を 痛が頻繁したりするものでありますが、かうした場合、まづ試 で充分の効果をあげ得ないのも常然でありませる 金白質に作用するもの、リバーゼ、ステアプレン等脂肪 - 乃ち消化酵素の補給でありませ 噯氣、悪心等の他に胃部の停滞 アミラーゼ

> ែ域の能機化消 る結果だこ謂はれてぬます。 **排出は迅速である筈なのに、**

るものでになく、胃腸粘膜の炎症、 的な障碍に起因してゆることが多いと考 殿巌感等も強がち消化液の分泌不足によ しずから、慢性胃腸病の胃部停滯、壓重 日神經の異奮、胃腸筋肉の弛緩等、器管

食慾不振等の諸症狀も消退し

に排泄する等。

胸やけ、

便秘、嘔吐、消化やけ、噯氣、惡心をは、咳流な病原治療

膓管内の有毒物質を吸着

ででは、 ででであると、 ででであると、 ででである。 でである。 ででる。 でである。 ででる。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででる。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででる。 でででる。 でででる。 でででる。 ででででで。 ででででで。 でででででで。 でででででで。 でででで。

賦活であります。一體胃内容の排出時間 まして、胃酸過多文は胃液分泌過多の場 蠕動の程度、胃の緊張力、酸度等であり そこで第二に考へられるのが消化機能の するのは幽門閉鎖が反射的に増強せられ 合は蠕動運動が亢進しますから、 一著しい影響を與へるものは、断門の開閉 反つて遅延 的で、主薬が胃腸内壁の瘡面 の治療作用を有つ治療薬アイ て炎症を癒し、粘膜を強め それには何といっても病原、 かめることが大切であります 從つてこんな場合、 分泌や蠕動異常を整 胃腸自身の消

町之西谷水清區東市阪大 春三〇〇五。二〇〇五。〇〇〇五(東)韩電春五四三阪大蓉板 故 象 九 町 砂 異 區 粹 本 市 京 東 京 東 春〇一〇四(川石小)能電春八八二二六京東搭張 京 東 目 丁一通 縣 山 市 選 大 連大番の穴と禁電 参五六七三進大普根 連大

明 年 分日―十級特 フィア 製幣は C 症 値 ▶りあに店藥名有の所る到園全◀

和順編本賣發

の不能者として経過部のまく紹一位のまとが連載を早くから他ませ助行政を抵い点ともの国名を確似、懸を取り回数は組載され四名を留助行政を抵い成といの国名を確似、懸を取り回数は組載され四名を留いた。大力戦大の

ひとのみち。教會所に

に閉鎖通牒

平北 祖川郡東京時間

解暦高度は、 歌神解林婷解教。 に至り事物に勢すら有力な職遇を事事物の申談を受くる時間支謝、翻起となってゐたが十五日の夕方の如く釧路形では十四日午後一時、巻秀取調を行ふなど別識かために東一眼行の二宮則消失典物は底敷。た各カフェー粒学について殿道な

左の九氏を姿勢することとなった

北

芦华街二、菱水玉、倒街二

豪華を極める

記念放

家庭へ数ら記数配置プロを数の編 、数中のところ、次の通り決定、暇 で と聴りと語源に駆かに伴然ととも

が登場には、現土に最力施 の完成で、勇能の強調では、 には親の通りにす、協議的では、 を超へ致ら記念が行うを最終的 とは、親の通りにす、協議的では、 を超へ致ら記念が行うを最終的 とは、現の通りにす。協議的では、 の元を表演し、同時主きからの云を表演していて可能主意がある。 とは、現の様かと、実日とも言葉、長 を超へ致ら記念が行うを最終的 現の様かと、実日とも言葉、長 では、ないないないないない。

百萬弗觀光團

| 一川観光版のレライアンス壁と共、五十五分|| 徳川域光版のレライアンス壁と共、五十五分|| 徳川ばかりで入場に今春学誌を訪れる厳華外人職光 | 百三十歳の自動水陣をつらねに今春学誌をあれる厳華が 明後日仁川から京城へ

元 五十五分一等地ばかりで入城 百三十森の自動車師をごられて 場のばつ盛りの時内を見動されて 場のはカーニー会の環境を開始。 1

みで目下調査中、同地方は十五日 屋線地方には相談の被認ある見込

まだ使用禁止 新義州飛行場

年の抗日を捨て

卿歸順

要塞地撮影

安建・家園加入を施設取得へたが、開設した問題かより、夕間総和へ 在はヘレン・ケーバー(で)といび、池行選及分解において最重な題で 本単一月印來教授師、神戸その他 中である 各組を意行後哲支、群び告徴観光 され要素短帯の撮影を行つてみた。ず、解析の目をかすめ影異五枚を NAで造札の消費のどさくさにま | 撮影数止を通告してあったに拘ら

より十四日基隆に回転された南文一と稱して東台したもので要塞地帯

離狀次第で地方支部→

名は附近の船舶に数助された和数し九名は行方不明となり上 参談故事

两能式木造瓦赛平家建中和段学

もなれば、民

残るは共産匪

犠牲者を出し、革命軍の罪みに殪

民衆は三百二十七名といふ難

| T名、| 司朗者八十名といふ多数の | 長は酢卵共同の離叉鍋司令の

に想像以上の苦心を重ね、討伐除

金属類を頂戴して立ち去る泥水

女

楚山楽劇は桓仁縣を模様地として約廿年間に亘り、武力をもつて抗日陽事を取けてゐた

朝鮮革命軍潰滅す

単せられる建設が三百廿三萬回の一本が『終記が一回を説館は十五日 を設から資金が組以下今日までの『殿廿五甲記3年後の歴大一とも | 和一四二 成立以「完成されるが、」出版 先三大戦を成長の接続 富永

||沈記成り木投から表。明一郎で大軒を収支し下各巻は、紋単||に載いて投資が削から最別があり||じ泉洋||を取ら物機動理||午後一時四十分から木前第一節編||紅点根は、大いて影話院誌に百谷|

愈々近く官制を制定

藝美術の総職の概を集めて、一般

か、大顔の立案を終へ、近く最後

の一八三九年に認改されてゐる、本毗にはかねてから忠真しれが忠真の翻明に成功したのである、この觀明は二年後

日年目に富る記念すべき年である町暦一八二四年ニエップ

紀では急いでゐるが、幽間の酸

大博物館

労験地の観光観燈、旅館、土蚕が

全郎谷和市、名駒、

酸育式は五月

に確證を握る

けふからの取調べば

|萬圓事件 急轉直下せん

八日(辞動)昌慶苑に開

集合場所 昌田苑の他の右手と様で明さます、 散質(参加はごなたでも無料) 家族の方々と御一緒で眠やかにお出で下さい。正午に **へ選者に質択、印稿の締切その他は常日酸波します** **参會者には大福引進**

妓生等多數出場の豫定、十時から正午でデル活躍 モデルは女優、藝妓

時の

四丸本家

点都梅的日町 上

H

我

殿が實見の人なりおきょくださ

大量 参加者(カメラ航時の入場者)全部

=カメラ黨の來會歡迎

極影會 協議首年配念然を機會に借目は標準の昌度

调醉

条水水池・だな

即式木造瓦野平家建大造段景

總督も鍬と

記念植樹する

年島ニュースの挑談によって徐々好館を撰してゐる

募集 大連自動車技術員養成所日滿の若い男女を職業買線の第一歩へ滿七周年記念入學金克除

(保何順語) 大連市山隔通二十二番地電話(2)八九三五番 提出募集日滿人生徒五十名之限

込所

計

本學問一般特に日報

自任疾 岩形

な恩 亚胡木属无人三世群二 乱 子一件 店

到昨式木造瓦登华家如永阳检查

鲜式木道瓦哥平家建宗期上的

學生

西鲜式木造瓦野牛家雄咸原投资 京城 支局長 天 四月十七、十八日(平七月第夜)

府己沒中講堂 土流揷花大

蒜 京 城 未 生 會 會

女 子 松子條相,高壓小平 人來議 京城河路一丁自三六 人來議 京城河路一丁自三六

時頃安原下流三道復聞に入心中の 一頭頭覆

民衆の犠牲二百

頑強なる彼等の抵抗

(神兵町)三番地 間合住宅地現均心粉町 間合住宅地現均心粉町

六郎

効 能

定館 金計獎。五十錢。一四。或因

をできる。 しの本劑の効能は仁川府新町津川兄弟商店油谷勘三郎かんそに用ゆれば忽まち痛みを止め 癒ること早やし、かんそに用ゆれば忽まち痛みを止め 癒ること早やし、かんそに用ゆれば忽まち痛みを止め 癒ること早やし、かんそに明めれば忽まを痛みを止め 癒ることを

一日 生れの愛らしき女の し御希望の方は前和1〇〇上番 子変児後に真はれた (元· 本局)在○九 不知火旅部 女: 本中 入用 **優勝** 供 製作配芸品一式 製作配芸品一式 合 行列に断り 会の賃値店と前比較を加います。 京城所古市町三元番地 一 澤 明 台 での次、金子氏 製氷冷穀機・消費舗スケーキ品級装貨。

工の異太郎は仕事はらまいが、

金原亭馬生

す。おける事は出来ないものと信じま れつゝあります事は大戦よろこば しい事と思います

のでこざいます、 の向上が計られるの ものと思います。即も家事も なり職業なりを得神化し霊化し

総一覧に危険という項に成ります。 と、の配配其態のお化粧を高砂る事は と、修改単が難る反応、根維に恵言人と 「修改単が難る反応、根維に恵言人と

最似る事は、長れる事であります。

次うみ痛み消散す。 ひ出される由つて漸 性尿に由り腫外へ洗 性寒に由り腫外へ洗 性寒に強り腫外を洗 で無数の鑑菌は服養

仁川日韓南西三日

上の記住文をが分配としてるてを主義のサータ自然があつて、中

先づ我郷一書に云つて居ります

も家庭、砒質、阿家への奉仕とい

建武中典の御像業を偲び奉る後。文権に置り出し、真に百花控制の 御遠忌奉修法要實况後醍醐天皇六百回

とは認っとせられて

趣きを現出した。中にも我々日本

縁の深い曹嗣宗大本山震見郷唐寺 | の近代青年にとつて、いつまでも 近にて学前の鑑覧によって服かに一つで、週間に亘りて全国同語の場所 一つない 風い田泉を奥へ文学で、週間に亘りて全国同語の場所 るてくれ終生記れること

り同き無殿にて、伊藤道海貫主 の中日である本日午前十時卅分よ

『あく今日 は英美が何 しろ 初め | 母の蹴りも知らぬらしい。

窓際の机の脇には芙美の第の語言

きの除子を開けると、そ

と照べると、

て、あ らいふ 場所へ出 たんだか

能つて來たのより

た。一思。定ですりぬけて繋の間へ入つ

ほはその小さい息子の裾の方を

を搬ふ事になり一同引揚げる。奏

これた。少年は説間の眠れで、

自分の表付の黒

納つてお いてお臭む さもない

あの娘そこら中限いて出て、

について婦人の保健 女學校教諭。 京城第一公立高等

> がらこの世を去つたのは明治の 明治文章の記す石川啄木が熱物な

の詩歌に就て

6.25. 吉田孤羊

し六を兵器説師に持つて來るのは他語の研究は記測なものです。然れに紹行に彼の形態を利用したお

一寸何んなものでせる

11、「分(東) 静挺時一分(東)朝の修義時三〇分(東)朝の修義

六日(金)

あら、ばあや、この英美の展物

石鹼というものは常然数う無くて、上後で、おきな、しなり、吹れは眺ち、石鹸分を振ったい端で、石鹸分が透明に残ると、そのれは眺ち、石鹸分が透明に残ると、そのにサッパリと落ちてしまへば、そ ▼……個も機能い 戦には、

…之響の鉄塩、横に油放わ

は水が湯で流び流すでせう。途監

といふことば

前の福思い歌には、 気

石鹼分を残さぬ

版 東 十七日分 五国 十七日分 五国 十二日分 二国

宣六0番 製剤所

船場院

所分 日九日十一日十四日 日九日十一日十四日 日九日十一日十四日 日九日十一日十四日 日九日十一日十四日 行为力日廿四日廿

(急行)川州回夜年十

整曲式 朝鮮汽船出帆廣告

网络運転支店

●瑞山(行 端山人傑日代祖 ●瑞山(行 端山人傑日代祖 新祖)年 第四人傑日代祖

臭を放つて排出し大 に變じ强きリベール に搬薬翌朝尿は転色 一、陰粘膜よりの吸收速

第に快感を覺ゆる

本劑の特像

大連合日 一川三日 一長崎新羅

神三日 元山19日 6 河津三日 元山19日

た表。石坂と小型の表札が打つ一んらお話録がしてみましたから、

ひ、さつきまで、お二郎で香もや

の同九時五五分(龍)家庭メモ
同一の時三〇分(東)後極新王皇
一九百回神道三番任曹紀一権見徳
一特寺上り中華
一つ時五〇分の市紀に一一
年前一〇時五〇分の市紀に一一
年前一〇時五〇分の市紀に一一

| 誘水圏(新日村の段)| |同八時一〇分(東)嚢太夫 | 領域

念祝野式に際して第二裝置の電力耐大工事完成配業削薪十割年華京城中央放送局 プルより全関中盤) 朔鮮放送事で時三〇分(城)講領(朝鮮ホ 一同)府民館より中都督衆(第一日)府民館より中都督衆

世界的權威

お化粧談

遠ふ日本人の顔面とは

有段を1111段上つて門をあけ、

与ばあや、あの子、もう寝たの

米、敷石を二つふむと、

そ、娘たち (II)

| 扱がわざ | 「見立て A 來た欢讀な | 同九時四五分 | 料理献立 | 鍼肉のの感酸に出るに就いて、阿波諸茲 | 同九時二〇分 類象迹報

三〇分(東)音樂と文學

同

生五〇キロ放送完成記念院門時日〇分(城)放送開始上

海一です。外出後 何を云つても清潔

みを感ずる人

尿時尿道に痛

同一時一〇分(東)-六大學的琳リ

五味 養武

竹子から透いてみえる三和土の

靴| 院設を上つてゆく、昔風の8番と

と言い捨て、女が、とん!、と

いつたやうに鍵を上げて、赤大名

これる人や家を外に職業にいぞし

東京行യ山一湖州一神后「各東京行യ山一湖州」神后「各東山一湖州」神后「各東山」